

# 第 68 回北海道体育大会 兼 第 77 回国民体育大会馬術競技北海道ブロック大会 実施要項

主 催 (公益財団法人) 日本スポーツ協会  
(公益財団法人) 北海道スポーツ協会  
(公益社団法人) 日本馬術連盟

主 管 北海道乗馬連盟  
酪農学園大学馬術部

後 援 スポーツ庁 北海道

協 力 北海道大学馬術部  
帯広畜産大学馬術部

審 判 長 長田 稔

コースデザイナー 高橋 尚裕

アシスタント CD 加藤 結



1 期 日 令和4年7月22日(金)～ 令和4年7月24日(日)

2 会 場 ノーザンホースパーク 苫小牧市美沢114-7

3 国民体育大会参加人馬の選考

国民体育大会の出場人馬は以下の選考種目の成績をもとに、北海道乗馬連盟選考委員会において選考します。

成年男子：成年男子総合第1競技、障害飛越第8・16競技、馬場馬術第13競技

成年女子：障害飛越第5・14競技、馬場馬術6競技

少 年：障害飛越第6・15競技、馬場馬術第12競技、他に貸与馬予選競技会(別開催)

上記の選考種目に出場した乗馬が国民体育大会への出場を辞退した場合、騎乗した選手も選考の対象外とします。成年馬場馬術は58%以上の得点がないと選考対象となりません。

国体人馬選考対象障害飛越競技に使用する馬の使用回数は同一種目につき1回限りとし、国体人馬選考対象障害競技に参加する同一人馬はMD級以下の障害競技には参加できません。

第77回国民体育大会馬術競技に出場を希望する人馬は、本ブロック大会エントリーとは別に「出場選手・馬匹登録」を北海道乗馬連盟へ提出しなければなりません。

4 日程及び競技種目

第1日 7月22日(金) 12:00～16:30

フレンドシップ競技(80cm以下クラス・100cm以下クラス・110cm以上クラス)

第2日 7月23日(土)

区分	競技種目		実施要項
障害 馬術 競技	2	標準小障害 A part1	H100cm 以内 W120cm 以内 10~12 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	3	少年小障害 A part1	H100cm 以内 W120cm 以内 10~12 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	4	中障害 D S&H	H105cm 以内 W130cm 以内 12~15 障害 FEI 基準 C263 条適要
	5	成年女子 S&H	H120cm 以内 W140cm 以内 13 障害 FEI 基準 C263 条適要
	6	少年 S&H	H110cm 以内 W130cm 以内 13 障害 FEI 基準 C263 条適要
	7	中障害 C S&H	H115cm 以内 W140cm 以内 13 障害 FEI 基準 C263 条適要
	8	成年男子 S&H	H130cm 以内 W150cm 以内 13 障害 FEI 基準 C263 条適要
	9	標準小障害 B part1	H90cm 以内 W110cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	10	少年小障害 B part1	H90cm 以内 W110cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	11	標準小障害 C part1	H80cm 以内 W100cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	12	少年小障害 C	H80cm 以内 W100cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	13	ステップアップジャンピング	H60cm 以内 W90cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1

区分	競技種目		実施要項
馬場 馬術 競技	1	成年男子総合馬場馬術	FEI 総合馬術競技スリースター 2021 馬場馬術課目 B
	2	L1 課目	JEF L1 課目 2013
	3	少年 L1 課目	JEF L1 課目 2013
	4	M1 課目	JEF M1 課目 2013
	5	S1 課目	JEF S1 課目 2013
	6	成年女子セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009
	7	ワンスターA part1	FEI 総合馬術競技ワンスター 2021 馬場馬術課目 A
	8	A4 課目	JEF A4 課目 2013
	9	A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013
	10	少年 A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013
	11	ステップアップ A2 課目	JEF A2 課目 2013 参加条件参照

第3日 7月24日(日)

区分	競技種目		実施要項
障害馬術競技	1	成年男子総合障害競技	H120cm以内 W140cm以内 10～11 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	14	成年女子標準障害	H125cm以内 W145cm以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	15	少年標準障害	H120cm以内 W140cm以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	16	成年男子障害飛越競技	H150cm以内 W170cm以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	17	標準中障害 D	H110cm以内 W130cm以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	18	少年中障害 D	H110cm以内 W130cm以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	19	標準中障害 C	H120cm以内 W140cm以内 10～13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	20	標準小障害 A part2	H100cm以内 W120cm以内 10～12 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	21	少年小障害 A part2	H100cm以内 W120cm以内 10～12 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	22	標準小障害 B part2	H90cm以内 W110cm以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	23	少年小障害 B part2	H90cm以内 W110cm以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	24	標準小障害 C part2	H80cm以内 W100cm以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	25	少年小障害 C part2	H80cm以内 W100cm以内 8～10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1

区分	競技種目		実施要項
馬場馬術競技	12	少年馬場馬術	FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009
	13	成年男子セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009
	14	L2 課目	JEF L2 課目 2013
	15	少年 L2 課目	JEF L2 課目 2013
	16	M2 課目	JEF M2 課目 2013
	17	S2 課目	JEF S2 課目 2013
	18	ワンスター-A part2	FEI 総合馬術競技ワンスター 2021 馬場馬術課目 A
	19	A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	20	少年 A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	21	A3 課目	JEF A3 課目 2013
	22	A5 課目	JEF A5 課目 2013

## 5 参加資格

### (1) 国民体育大会参加人馬選考種目

- ① 参加選手は、申し込み時に、(公社)日本馬術連盟の個人会員であり、かつ、日本馬術連盟の**B**級以上の騎乗者資格を取得していること。

(少年は、北海道乗馬連盟会長の乗馬歴証明を提出することにより出場可とする)

- ② 参加馬は、申し込み時に(公社)日本馬術連盟の登録馬であること。

### (2) 上記(1)以外の種目

- ① 参加選手は、申し込み時に北海道乗馬連盟の会員であること。

- ② 中障害以上の障害飛越競技及び**L1**課目以上の馬場馬術競技に参加する選手は、**JEF**騎乗者資格**B**級または全日本学生馬術連盟**SA**級(またはそれらと同等)以上の騎乗者資格を取得していることが望ましい。

- ③ 小障害以下の障害飛越競技及び**A4**課目以下の馬場馬術競技に参加する選手であっても、**JEF**騎乗者資格**C**級以上を取得していることが望ましい。

本連盟は資格を有しない選手に対し、競技中の危険防止のためにも早急に取得することを推奨する。

中学生以下の選手は、保護者の承諾書を必要とする。

- ④ 参加馬は申し込み時において(公社)日本馬術連盟もしくは北海道乗馬連盟の登録馬であること。

## 6 参加条件

- (1) 競技中の人馬の事故に対して、主催者は応急処置をするが、事故の責任は一切負わない。

- (2) 参加選手は、必ず傷害保険に加入し、未成年者は保護者の同意を得ていること。

- (3) 同一馬の出場回数は、1日あたり原則5回までとする。

- (4) 同一種目への出場は、1選手3頭までとする。

- (5) 少年が一般種目に出場することはできるが、同種競技少年種目に同一人馬で出場することはできない。 少年：高校生年齢以下の選手。 一般：少年以外の選手。

- (6) 馬場馬術競技**A2**課目と**L1**課目は、重複して出場することができる。

- (7) 馬場馬術ステップアップ**A2**課目において以下4点の道具の使用を許可する。長鞭(120cm以内)、ティーディマン手綱、バランシングレーン、騎乗者のボディプロテクター  
これ以外の道具の使用を希望する人馬は、競技開始前までに馬場審判長まで申し出ること

- (8) 小障害**A,B,C**、中障害**D**クラスでは、同一馬での出場回数に制限を設けない。

但し、副賞として賞金がある場合、最初に出場した人馬の成績のみを考慮する。

- (9) 中障害**B,C**クラスで、同一馬が複数回は出場する場合、2回目以降の人馬をオープン参加とする。

## 7 審判規程

国際馬術連盟審判規程及び日本馬術連盟競技会規程を適用する。

## 8 参加料および参加申込について

### (1) 参加料

一般選手	5,500	円	
少年選手	4,500	円	
小障害飛越競技 B・C	3,000	円	
馬場馬術 A2 課目	3,000	円	
参加乗馬登録料	5,000	円	/1 頭
仮厩舎使用料	3,000	円	/1 頭
フレンドシップ競技	3,000	円	
	4,000	円	* 競技開始後の追加エントリー

### (2) 参加申込方法

方法 1 所定の用紙に必要事項を記入し、参加費用を添えて下記 大会事務局宛に郵送する。

方法 2 所定の用紙に必要事項を記入し、下記 大会事務局宛に E メールまたは FAX で関係書類を送信し、同時に参加費用を指定口座に送金する。

### (3) 申込先

〒062-0905

札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1 北海道総合体育センター内  
北海道乗馬連盟 大会事務局

TEL / FAX. 011-833-2252

E メールアドレス hef@royal.ocn.ne.jp

指定口座 北洋銀行 豊平支店 普通預金

口座番号 1249771 口座名 北海道乗馬連盟競技

(4) 申込期限 令和 4 年 7 月 6 日 (水) 必着

### (5) 参加申込にあたっての注意事項

① 申込に関わるすべての提出書類において、記入漏れが一切ないように留意すること。

② 申込書類の提出と参加料及び参加乗馬登録料等の納入は申込期限までに行うこと。

なお、一度納入された参加料及び参加乗馬登録料等は、競技不実施の場合を除き、如何なる理由があっても返却しない。

- ③ 参加申込後の選手および馬匹の変更は、大会事務局宛に書類(FAX 可)での申し出があった場合に限り認めるが、1エントリーにつき1,000円の変更手数料を徴収する。ただし、大会3日前(開催週の火曜日)までは、変更手数料を減免する。
- ④ 追加エントリー(令和3年8月13日以後の参加申し込み)は、競技の進行に支障のない範囲で認めるが、1エントリーにつき1,000円の追加手数料を徴収する。

## 9 周知事項

- (1) 選手会は、7月22日(金)17:00から審判棟1階で開催します。選手会には、各団体2名以内の参加とし、打合せの内容を会に参加出来なかった選手、関係者へ伝えてください。
- (2) 参加人馬登録名簿には、出場選手の騎乗者資格(保有者)を必ず記入してください。メディカルカードは、現在誓約書1と兼ねているので選手毎に1枚ずつ記入のうえ、必ず提出してください。
- (3) 障害馬術競技に出場する競技者及び関係騎乗者は、競技場、待機馬場及び練習場へ乗馬で入場する際は、防護帽を着用することとし、着用していない騎乗者は入場を認めません。また、危険防止のため、防護帽は脱落しないよう恒久的に取り外しが出来ない顎紐がシェル部に3点以上で固定されたものでなければなりません。さらに、確実に装着されなければなりません。
- (4) 徒歩での表彰式は行いません。表彰状等を審判棟1Fの団体別封筒等に準備します。入賞された人馬へお渡しください。表彰数はその競技の参加者(棄権人馬は除く)の4分の1とし、最大8名までとします。また、馬場馬術競技においては、得点率が45%以上でなければ入賞の対象としません。
- (5) 馬輸送費の一部を補助します。
- (6) 馬糧は支給しませんが、敷き料は支給します。
- (7) 主催者は選手の宿泊施設を斡旋しませんので、各自で用意して下さい。この度は研修棟の宿泊使用できません。(但し、ホースマネージャー(各団体1名)のみ可。希望団体は直接ノーザンホースパークへ申し込んで下さい。)
- (8) 競技中に撮影された写真は、HP・各メディア等で用いられることがありますので、ご了承ください。

## 10 参加馬の入厩条件及び馬場馬術競技場の馴致

- (1) 入厩期間は、7月22日(金)から7月24日(日)までとします。なお、厩舎割り当て及びホースマネージャーの宿泊所の割り当ては、当日会場に掲示しますのでご覧下さい。
- (2) 入厩届けは、参加申込書類に添付して大会事務局に提出して下さい。

- (3) 参加馬は、家畜伝染病予防法に基づく検査及びインフルエンザ予防接種・流脳予防接種をノーザンホースパークからの通達に基づき、予防接種等を受けた証明書と健康手帳を必ず携行して下さい。
- (4) 入厩に際しては、馬運車到着後直ちに予防接種等証明書と健康手帳をノーザンホースパーク・インドア事務所に提出し、入厩の了承を得てから入厩して下さい。
- (5) 馬場馬術競技場は、大会第1日の13時から16時30分まで自由に使用することが出来ます。  
(ただし、馬場馬術競技出場馬のみ)
- (6) 7月22日(金)から7月24日(日)の競技終了までの大会期間中に競技以外での障害のメインアリーナの使用はできません。(ノーザンホースパーク、ノーザンファームは除く)

## 1.1 乗馬振興奨励金について

### 配布基準

- (1) 競技種目は以下の通りとする  
障害馬術は中障害D以上、馬場馬術はL1課目以上。
- (2) 1種目1～5エントリーの競技は1位のみ、6～9エントリー以上の競技は2位まで、10エントリー以上の競技は3位までを対象とする。
- (3) 馬場馬術競技の場合は55%以上の得点であること。障害馬術競技は、目立って減点数が多い場合は、その都度、HEF事務局で検討する。
- (4) 1位：5000円、2位：3000円、3位：2000円とする。
- (5) 各大会終了後、団体毎にまとめて振込口座に入金予定(各団体で該当馬持ち主に配布)
- (6) 公認競技は対象外とする。

## 1.2 注意事項

- (1) ノーザンホースパークに入園の際には、入口で必ず通行証を提示して下さい。通行証を所持していないときは、所定の入園料を支払って下さい。このことは、競技に関わる全ての人に該当しますので、各団体の会員の皆様に周知徹底して下さい。
- (2) 競技会関係者の方々は、ノーザンホースパークへの来園者に対し、親切丁寧に対応していただきますようお願いいたします。